

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年10月22日(2020.10.22)

【公開番号】特開2019-51174(P2019-51174A)

【公開日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-013

【出願番号】特願2017-178408(P2017-178408)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤の前側に形成された遊技領域に向けて遊技球を発射することによって遊技を行う遊技機において、

前記遊技領域に設けられて、上方に向けて開口した開口部を有する入球口と、

前記遊技領域を前後方向に移動することにより、前記入球口に前記遊技球が入球不能に前記開口部を覆った閉鎖状態と、前記入球口に前記遊技球が入球可能に前記開口部を開放した開放状態とを切り換える開閉板と、

前記入球口に向かって下る傾斜によって前記遊技球を該入球口へと誘導するガイド通路と、

前記入球口に対して前記ガイド通路とは反対側に設けられて、該ガイド通路上を転動しながらも前記入球口に入球しなかった遊技球を受ける受け通路とを備え、

前記受け通路は、前記ガイド通路における前記入球口側の端部から該ガイド通路と同じ傾斜で延ばした延長線よりも下げる配置されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上述した課題の少なくとも一部を解決するために、本発明の遊技機は次の構成を採用した。すなわち、

遊技盤の前側に形成された遊技領域に向けて遊技球を発射することによって遊技を行う遊技機において、

前記遊技領域に設けられて、上方に向けて開口した開口部を有する入球口と、

前記遊技領域を前後方向に移動することにより、前記入球口に前記遊技球が入球不能に前記開口部を覆った閉鎖状態と、前記入球口に前記遊技球が入球可能に前記開口部を開放

した開放状態とを切り換える開閉板と、

前記入球口に向かって下る傾斜によって前記遊技球を該入球口へと誘導するガイド通路と、

前記入球口に対して前記ガイド通路とは反対側に設けられて、該ガイド通路上を転動しながらも前記入球口に入球しなかった遊技球を受ける受け通路とを備え、

前記受け通路は、前記ガイド通路における前記入球口側の端部から該ガイド通路と同じ傾斜で延ばした延長線よりも下げる配置されていることを特徴とする。